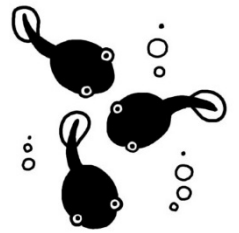
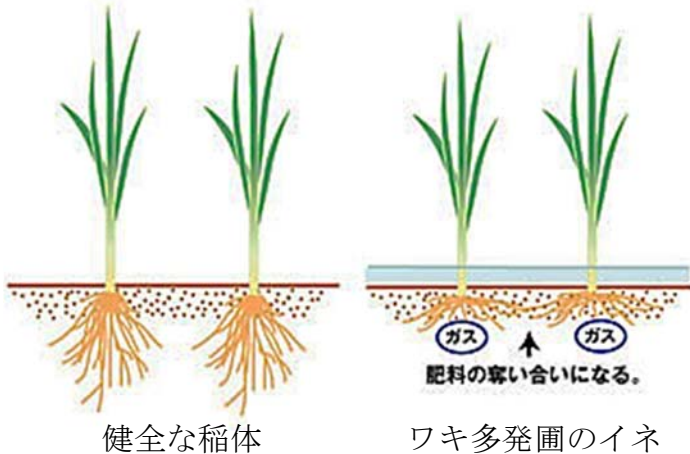


# 過剰生育に注意！ 上手に抑えて1等米！



## ！ワキの発生に注意！

今年は気温が高く、管内全体で表層剥離やワキの発生が多くみられます。葉色が淡くなってきたら危険信号です。そうなる前に適度に水の交換を行いましょう。すでに表層剥離やワキが多発している場合は夜干しもしくは1～2日軽く干してガス抜きをしましょう。



### 《ワキが及ぼす影響》

土壌の酸欠状態が続き、根に有害なガスが発生すると、イネの根の伸長が阻害されます。根が深くまで伸びないので、肥切れの原因にもなります。

水や肥料の吸収が悪くなるので、生育停滞や下葉の枯上がりが見られます。

## ☆中干しは適期に行いましょう☆

### 《中干しの効果》

- ①無効分げつの発生を抑制し、稲体の健全化が図れます。
- ②根張がよくなり、登熟期の高温に強くなります。
- ③倒伏しにくくなります。
- ④過剰生育を抑えるので乳白米の発生を抑え、品質の良いお米になります。

### 《中干しのポイント》

目標茎数の8割を確保したら中干し適期です！

表1. 各品種の中干し開始時期の目安

品種	目標穂数 (本/㎡)	中干し開始時茎数 (本/㎡)	50株植え (本/株)	60株植え (本/株)
コシヒカリ	360	290	19	16
こしいぶき	390	310	21	17
ゆきの精	400	320	21	18
ゆきん子舞	400	320	21	18
あきたこまち	400	320	21	18
ひとめぼれ	420	340	22	19
こがねもち	370	300	20	17
わたぼうし	350	280	18	15
五百万石	325	260	17	14
越淡麗	290	230	15	13

## 《中干しのポイント》

### ●中干しの程度

注意!  
軽く足跡がつく程度



中干し期間の目安は7~10日です。小ヒビが入る程度または軽く足跡がつく程度にしましょう。

強すぎる中干しは根を傷める恐れがあるので注意しましょう。

## 《溝切りを行いましょう》

- ①中干しをする際に溝切りを行っておくと、その後の水管理がしやすくなります。
- ②少ない水でも溝を通ることで圃場全体にスムーズに行き渡ります。カドミウム吸収抑制対策のための湛水管理、フェーン時の緊急灌水に有効です。
- ③落水も速やかにし、地表の渴きがよく、コンバインの収穫作業を楽にします。

## ☆品質向上に！中間追肥☆

品名	成分	特性
けい酸加里プレミア	ケイ酸 34%、加里 20%、苦土 4%、ホウ素 0.1%	「く溶性」加里肥料。吸収されやすい「ケイ酸」「苦土」を含む。
マルチサポート 1号	苦土 15%、マンガン 0.5%、ホウ素 0.2%、微量元素入	イネの成長に必要な要素をバランスよく配合した総合微量元素入り苦土肥料。
ファイトアップ	窒素 3%、加里 10%	10aあたり 500g 投げ込み。錠剤型で散布が簡単。

## ！バサグランの登録について！

バサグランの使用時期が拡大になりました。

【変更前】

移植後 15~50 日但し収穫 60 日前まで

【変更後】

移植後 15~55 日但し収穫 60 日前まで

※ラベルの記載が変更前のものもごさいますが、使用には問題ありません。

！補植苗はいもち病など病気の発生源となるので速やかに撤去しましょう！

！カメムシ類の防除は雑草管理が重要です。計画的な草刈りで斑点米被害を抑えましょう！

気温の高い日が続きます。水分補給はこまめに！

農作業は涼しい恰好で、無理をせず熱中症に気を付けましょう！！

# JA 北越後 斑点米防止対策

## 草刈り重点推進期間

第1回 6月4日(土)～6月13日(月)

第2回 6月25日(土)～7月4日(月)

第2回目以降の草刈りは遅くとも「7月末日」までに終了し8月一杯は草刈りを控えましょう。

## 農道畦畔一斉防除期間

7月9日(土)～7月11日(月)

○草刈りはカメムシの餌となる雑草が結実しない間隔(約3週間)で計画的に実施しましょう。

○農道畦畔防除は地域一斉に行うことで防除効果が高まります。



# ○管内で発生が多いカメムシと被害米



アカヒゲホソ  
ミドリカスミカメ

アカスジ  
カスミカメ

オオトゲシラホシ  
カメムシ

## 《カメムシの生態》

- ・春先からイネ出穂までは主に雑草種子を餌として繁殖
- ・出穂期以降になると雑草種子と稲穂の両方を餌とする



## ←カメムシによる吸汁痕

吸汁されたところから雑菌が入り斑点米に。これが1,000粒に2粒以上混入すると2等米になってしまいます。

## ！出穂期前の草刈りが重要！

カメムシは春先から増殖を繰り返します。  
出穂期までにどれだけ増殖を抑えるかが被害を抑えるために重要です。

## ！地域一斉の草刈りが効果的！

カスミカメ類は移動能力が高いため、個人で草刈りをしていても近くの雑草地に一時非難するだけ・・・なんてことも。  
地域にカメムシの避難場所を残さないことで草刈りの効果が高まります。

**地域一斉の草刈りと防除の徹底で  
カメムシ被害から稲を守りましょう！**